

貯水槽清掃とは？

貯水槽とは、ビルやマンションのように高い建築物などで水をたくさん使用するために、水道管から供給された水を一旦溜めておく設備の事を言います。建物の横や屋上などに設置されているのを見た事がある方も多いと思います。



約20㎡の貯水槽



約4㎡の高架水槽

このような貯水槽は有効容量が10㎡超の場合は水道法により年1回以上の内部清掃・消毒作業と水質検査が義務付けられています。また10㎡以下の貯水槽についても県の指導要領によって同様に管理しなければなりません。

一度貯水槽に入った水は水道局の管理を離れて設置者(管理責任者)の責任の下に供給されます。もしも清掃等を適切に行っていなかった場合、貯水槽内部に細菌や浮遊物質、沈殿物が発生したり錆びが混じった水が蛇口から出てきてしまう場合があります。このような事が無いように清掃・消毒作業をする訳ですが、資格を持たない方が貯水槽内に入って作業をしようとするや設備を破損したり細菌を持ち込んだりすることがあります。

そこで弊社のように専門の教育を受け、貯水槽清掃作業監督者等の資格を持った貯水槽清掃業者に依頼することが好ましいと思います。安全な水質を維持するためには定期的に管理することがとても重要になってきます。



砂、錆びなどの沈殿物



普段はこのように水が溜まっています



槽内に入り手作業で汚れを落とします



水を抜いて高圧洗浄中

現場紹介

今月号では富士河口湖町にある**山梨赤十字病院**の設備運行スタッフを紹介します。勤務時間は8:30～17:00を相澤が、8:30～翌朝8:30の24時間を渡辺・外川・小侯の3名でローテーション勤務しています。中央監視システムを用いたの院内設備の運行管理からコンセントの取り付けやテレビの修理なども行っています。「病院という現場のため、特に停電時に自家発電装置が正常に作動するかなど突発的な事態に対する緊急対応には人命が懸かっているため、緊張感を持って勤務しています」と責任者の相澤が話してくれました。気の抜けない大変な現場だけに朝、引き継ぎを行う姿を見るとやりがいを感じて仕事をしているという皆さんの様子がひしひしと伝わってきました。

中央監視盤の前に立つ相澤(右)と渡辺



引継ぎを行う小侯(右)と外川



ドラゴンフルーツ成長記 PART3



9月某日

初めての日本の冬を迎え、南国の植物ドラゴンフルーツも成長に陰りが見えてきました。無事に春を迎えて欲しいとの思いのもと、12月に入り防寒対策を整えて冬籠りの体勢を取らせています。幸い今年は暖冬という長期予報が発表されていますので、しばらくの辛抱だぞと社員一同毎日励ましています。



12月の陽光を浴び伸び伸びと



朝晩は防寒仕様でぬくぬく



12月9日にJ2今季最後の試合がホーム小瀬競技場で開催され、ロアッソ熊本相手に2-1で最終戦を勝利で飾ることができました。

これで通算成績を28勝10敗としましたが、3位の湘南ベルマーレに勝ち点で1及ばずJ1昇格はなりません。それでも最後まで熾烈な昇格争いを続け、我々サポーターを楽しませてくれたヴァンフォーレ甲府に心からお疲れ様でしたという言葉を送りたいと思います。

甲府ビルサービス株式会社

TEL : 055-252-0555

FAX : 055-252-0155

-URL-
http://www.kofu-bldg.co.jp/

フジネットサービス株式会社

TEL : 055-252-7887

FAX : 055-252-1622

-URL-
http://www.fujihotel-s.co.jp/

〒400-0062 山梨県甲府市池田1-5-9

E-mail : kbs-group@kofu-bldg.co.jp

編集後記

今回現場を紹介した山梨赤十字病院ですが、病院職員の皆さんの御好意もあり楽しく仕事ができている様子が感じられました。この場を借りて感謝申し上げます。

